



Version 8.x

ユーザーガイド

発売元： Qbik New Zealand Limited



Kaspersky AntiVirus for WinGate に関する最新情報は以下のサイトをご覧ください。

<http://www.technoblest.com/wingate/> (日本語)



目次

はじめに.....	3
Kaspersky AntiVirus for WinGate8.x を使用する際のご注意(重要)	4
Kaspersky AntiVirus for WinGate7.x 以降での変更点.....	4
Kaspersky AntiVirus for WinGate7.x 以降で失われた機能(バージョン 3.x から失われた機能)	4
Kaspersky AntiVirus for WinGate の概要	4
Kaspersky AntiVirus for WinGate をご使用いただく際のご注意	5
Kaspersky AntiVirus for WinGate8.x のシステム・リクエスト	5
Kaspersky AntiVirus for WinGate のライセンス	6
旧バージョンをご利用のお客様へのご注意(重要)	7
Kaspersky AntiVirus for WinGate の新規インストール	7
インストール方法 1 WinGate Management からのインストール	7
インストール方法 2 インストールプログラムからのインストール	12
Kaspersky AntiVirus for WinGate のアンインストール.....	16
Kaspersky AntiVirus for WinGate インストール後の確認	16
Kaspersky AntiVirus for WinGate の詳細	16
Kaspersky AntiVirus for WinGate の表示について	16
Kaspersky AntiVirus for WinGate の設定	18
Options(オプション)タブ	18
WWW タブ	19
Email タブ	21
Network タブ	21
Permission(権限)タブ	22
Logging(ロギング)タブ	23
各サービスでの Kaspersky AntiVirus for WinGate の設定	25
シグネチャファイル更新スケジュールの変更	26
インストール後の確認	27
設定情報の復元について.....	27
お問い合わせに関して.....	28

はじめに

この度は Kaspersky AntiVirus for WinGate をご利用いただき、誠にありがとうございます。

Kaspersky AntiVirus for WinGate は WinGate のプロキシ機能のプラグインとして動作することにより、お客様のネットワークをウイルスの脅威から保護する手助けをします。

Kaspersky AntiVirus for WinGate は現在英語版のみの、ご提供となっております。

英語版でも日本語環境での動作に関しましては、特に問題はございません。

Kaspersky AntiVirus for WinGate は WinGate のプラグインとして動作することにより、シグネチャファイルの更新などを WinGate のスケジュールで管理することができるなど、WinGate と統合した管理が行えるよう設計されております。

Kaspersky AntiVirus for WinGate のインストール、設定は簡単なものではあります。本書をご使用いただき、Kaspersky AntiVirus for WinGate のインストール、及び設定を行う際にご活用いただけると幸いです。

ご注意

1. 本書の内容は将来予告なしに変更する事があります。
2. 本ソフトウェア、及び本書を運用いただき生じた結果につきましては、一切の責任を負いかねますことをご了承ください。

著作権

Copyright © 2013 TechnoBlest Inc. All Rights Reserved.

Copyright © 2013 Qbik New Zealand Limited

このマニュアルの一部、または全てを許可なく複製する事はできません。

商標

Windows は米国 Microsoft 社の登録商標です。その他、記載されている会社名、製品名等は各社の登録商標、または商標です。

Kaspersky AntiVirus for WinGate8.x を使用する際のご注意（重要）

Kaspersky AntiVirus for WinGate8.xをご使用いただく場合には、WinGate8以降のバージョンのWinGateが必要となります。WinGate6.xなどをご利用いただいております場合には、Kaspersky AntiVirus for WinGate8.xをご利用いただく事ができません。このような場合、WinGateを8.0以降のバージョンへアップグレードいただく必要がございます。

WinGateの新バージョンがリリースされている場合、WinGateのリリースに合わせて、Kaspersky AntiVirus for WinGateの最新バージョンがリリースされる場合があります。

WinGateを更新いただく際に、Kaspersky AntiVirus for WinGateの最新バージョンがリリースされている場合には、必ずKaspersky AntiVirus for WinGateのアップグレードも適用してください。

インストールは、Kaspersky AntiVirus for WinGateを必ず先にアップグレードしてください。

詳しくは弊社までお問い合わせください。

また、旧バージョンのKaspersky AntiVirus for WinGateから上書きインストールを行うことができないため、インストーラーにより現在のKaspersky AntiVirus for WinGateがアンインストールされます。

※設定情報を継承することはできません。

※一部、利用できない機能がございます。

ライセンスキー情報は、現在ご利用をいただいておりますライセンスキーを、継続してご利用いただくことができます。購読期限はそのまま適用されます。

Kaspersky AntiVirus for WinGate7.x以降での変更点

- WinGate7に対応しました。
- WinGate7のポリシーシステムと統合することにより、より柔軟な設定が可能となりました。
- ブロック時に表示されるWebページのカスタマイズが可能となりました。

Kaspersky AntiVirus for WinGate7.x以降で失われた機能（バージョン3.xから失われた機能）

- FTPプロキシのウイルス・スキャンはサポートされません。
- 隔離機能(Kaspersky AntiVirus for WinGate7.xでは、ブロックのみの動作となります。)
- クイックスキャン機能はサポートされません。
- ドリップフィード設定はサポートされません。これはプラグイン内で適切に処理されます。

Kaspersky AntiVirus for WinGateの概要

Kaspersky AntiVirus for WinGateはWinGateのプラグインとして以下の主な機能を持っています。

- ◆ worms, trojan horses, time bombs, drop dead devices や悪意を持ったコード等のウイルスからの保護
- ◆ 特定のサーバー、ワークステーション、パーソナルコンピュータの感染したファイルを検疫、または削除
- ◆ 疑わし感染を含むオブジェクトを検疫する検疫機能
- ◆ メモリ操作でのセーブと増加による安定性の両立を考慮したモジュールベースのデザイン
- ◆ 新しいウイルス情報を含むウイルス署名の迅速、かつデイリーでのアップデート
- ◆ WinGateサーバーでの受信/送信するデータ・ストリームをスキャンする能力

Kaspersky AntiVirus for WinGateのエンジンはKasperskyから提供されています。

Kaspersky AntiVirus for WinGate をご使用いただく際のご注意

基本的に Kaspersky AntiVirus for WinGate は WinGate のプロキシサーバーのプラグインとして動作いたします。WinGate を通過するデータ・ストリームをスキャンする場合は、Kaspersky AntiVirus for WinGate がプラグインとして動作するプロキシサーバーのみがスキャンを行える対象となることに注意してください。

これは WinGate の NAT や WinGate インターネットクライアントのデータ・ストリームはスキャンされない事を意味します。

Kaspersky AntiVirus for WinGate がプラグインとして動作するプロキシサーバーは以下の通りです。

- ◆ POP3 Proxy Server
- ◆ WWW Proxy Server
- ◆ SMTP Server / POP3 Server / IMAP4 Server

※SMTP Mapping(Proxy)では動作いたしません。WinGate メールサーバの SMTP/POP3 Server 機能ではプラグインとして動作いたします。

WinGate を使用するクライアントマシンのインターネット・アプリケーションで、上記のプロキシサーバーを使用する設定がされている場合、Kaspersky AntiVirus for WinGate のスキャン対象となりますが、クライアントマシンで WinGate の NAT や WinGate インターネットクライアントをご使用いただく構成である場合は、WinGate のインターセプト機能を使用することにより NAT、WinGate インターネットクライアントのセッションをプロキシヘリダイレクトする必要があることに注意してください。(NAT、WinGate インターネットクライアントのセッションはスキャンの対象とはなりません。)※ Kaspersky AntiVirus for WinGate のインストールを行う際にインターセプトを自動的に構成することができます。

Kaspersky AntiVirus for WinGate8.x のシステム・リクエスト

Kaspersky AntiVirus for WinGate8.x のシステム・リクエストは WinGate のシステム・リクエストに準じます。

WinGate のシステム・リクエスト

- ◆ WinGate7 以降のバージョン
- ◆ 2GHz 以上のプロセッサ(Pentium 以上を推奨)
- ◆ 4GB 以上の RAM(8GB 以上を推奨)
- ◆ オペレーションシステム(OS)

Windows XP , 2003, Vista , 2008,7,8,2012 (各 64bit 版をサポート)

(サーバーOS でのご利用を推奨)

※64bit OS で使用した場合には、32bit アプリケーションとして動作いたします。

詳しい内容に関しては、WinGate のオンラインヘルプ、または弊社 Web サイトをご参照ください。

Kaspersky AntiVirus for WinGate のライセンス

Kaspersky AntiVirus for WinGate のライセンスを含む WinGate はございませんので、Kaspersky AntiVirus for WinGate をご使用いただく場合、Kaspersky AntiVirus for WinGate のライセンスキーを別途ご購入いただく必要がございます。

Kaspersky AntiVirus for WinGate の価格に関しては弊社 WinGate Web サイトをご覧ください。

Kaspersky AntiVirus for WinGate はご使用いただいております WinGate のユーザー数と同一、もしくはユーザー数以上のライセンスをご購入いただく必要がございます。WinGate の 50 ユーザー版をご使用いただいております場合、Kaspersky AntiVirus for WinGate の 50 ユーザー版をご購入ください。

Kaspersky AntiVirus for WinGate のライセンスは 1 年間の購読ライセンスとして提供されます。1 年を経過した場合は、アンチウイルス機能は無効となり、再び有効とするには、新たにライセンスを更新いただく必要がございます。

ライセンスご購入いただいていない場合でも、30 日間の試用版として、Kaspersky AntiVirus for WinGate をご使用いただく事ができます。試用期間内は試用制限なしに Kaspersky AntiVirus for WinGate をご使用いただく事ができます。

Kaspersky AntiVirus for WinGate8.x のインストールを行う前に

旧バージョンの Kaspersky AntiVirus for WinGate をご利用いただいております場合、インストールを行う前に以下の内容をご確認ください。

- Kaspersky AntiVirus for WinGate のライセンスキー情報をご用意ください。(アンインストール、デアクティベートが必要となりますため、インストール時にライセンスキー情報が必要となります。)また、インストール完了後に、再アクティベートが必要となり場合がございます。
- 除外設定をされております場合、除外設定の内容を記録してください。(設定情報は継承されません。)

旧バージョンをご利用のお客様へのご注意 (重要)

Kaspersky AntiVirus for WinGate の旧バージョンと WinGate8 用の Kaspersky AntiVirus for WinGate は互換性がありません。また、設定情報を継承することはできません。

Kaspersky AntiVirus for WinGate がインストールされた WinGate6.x へ WinGate8 を上書きインストールした場合、WinGate8 のインストーラーは、旧バージョンの Kaspersky AntiVirus for WinGate を自動的にアンインストールします。

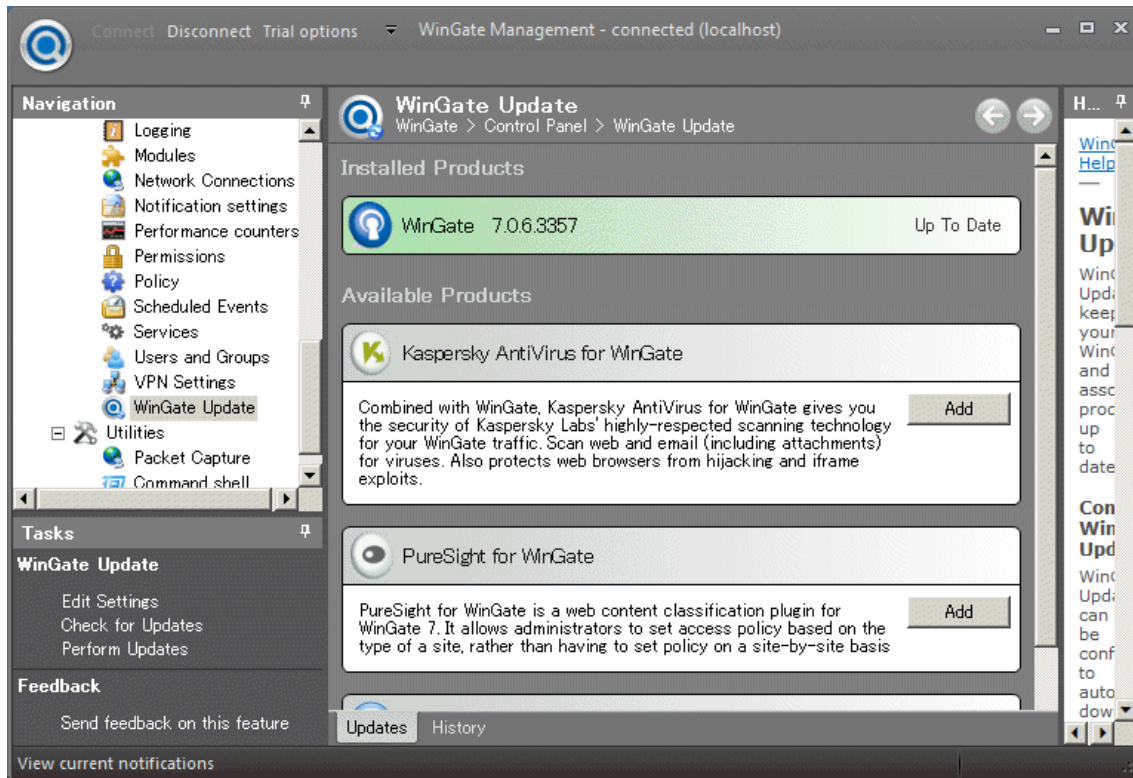
WinGate8 へアップグレード後、手動で Kaspersky AntiVirus for WinGate のインストールを行い、再度設定を行う必要がございますことにご注意ください。

Kaspersky AntiVirus for WinGate の新規インストール

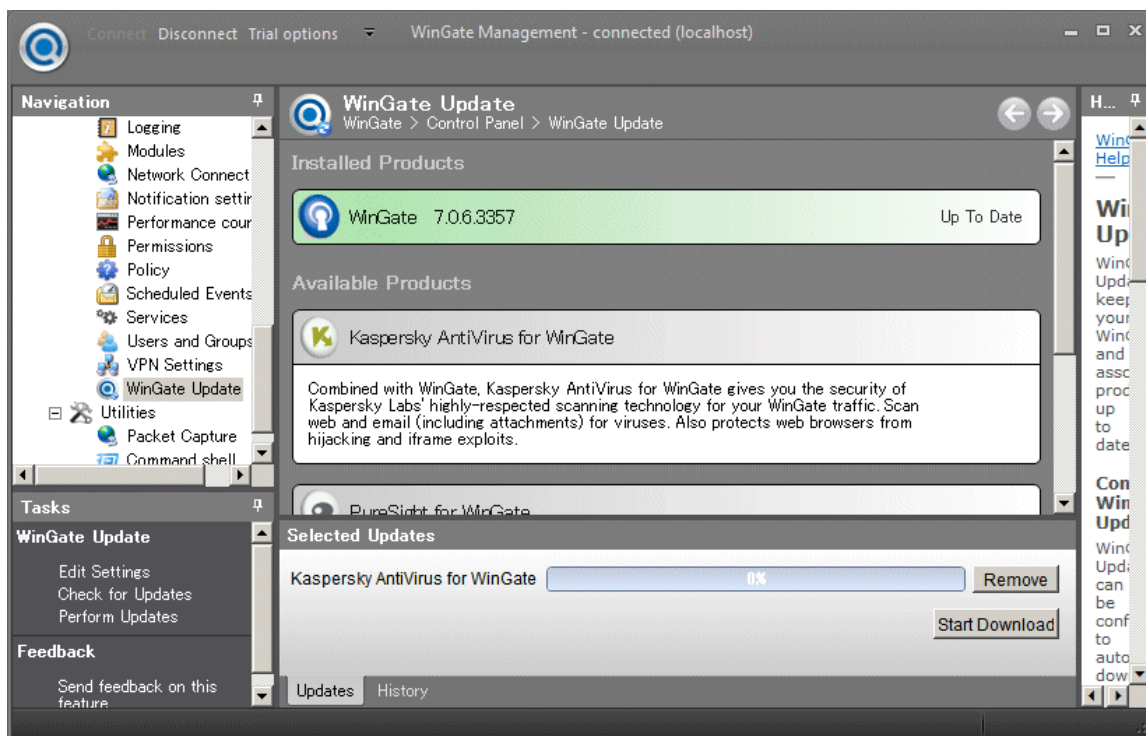
Kaspersky AntiVirus for WinGate8.x のインストールは、WinGate Management から行う方法とダウンロードした Kaspersky AntiVirus for WinGate8.x のインストールプログラムを実行する 2 つの方法があります。

インストール方法 1 WinGate Management からのインストール

1. WinGate Management へログインし、WinGate Update を選択します。

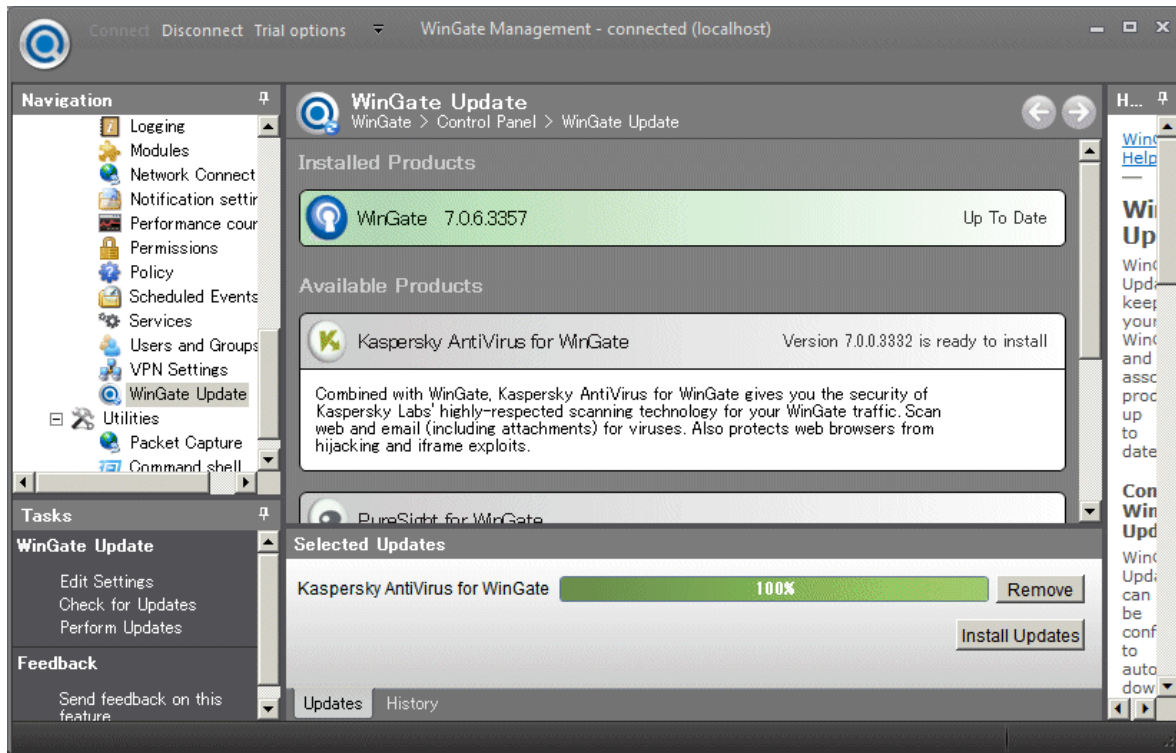


2. Available Products (利用可能な製品) の Kaspersky AntiVirus for WinGate にある Add (追加) ボタンをクリックします。



Selected Update 欄が表示されますので、Start Download (ダウンロードの開始) ボタンをクリックし、インストーラーのダウンロードを開始します。

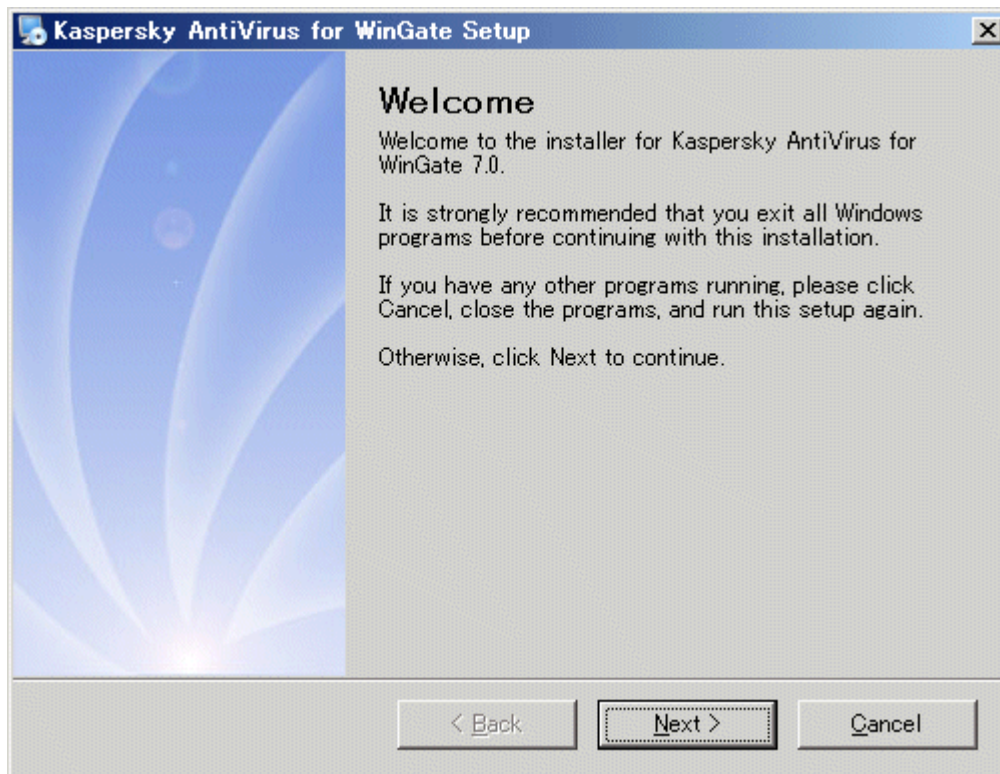
3. ダウンロードが完了すると Install Updates ボタンに切り替わります。



インストーラーを開始するために「Install Updates」ボタンをクリックします。

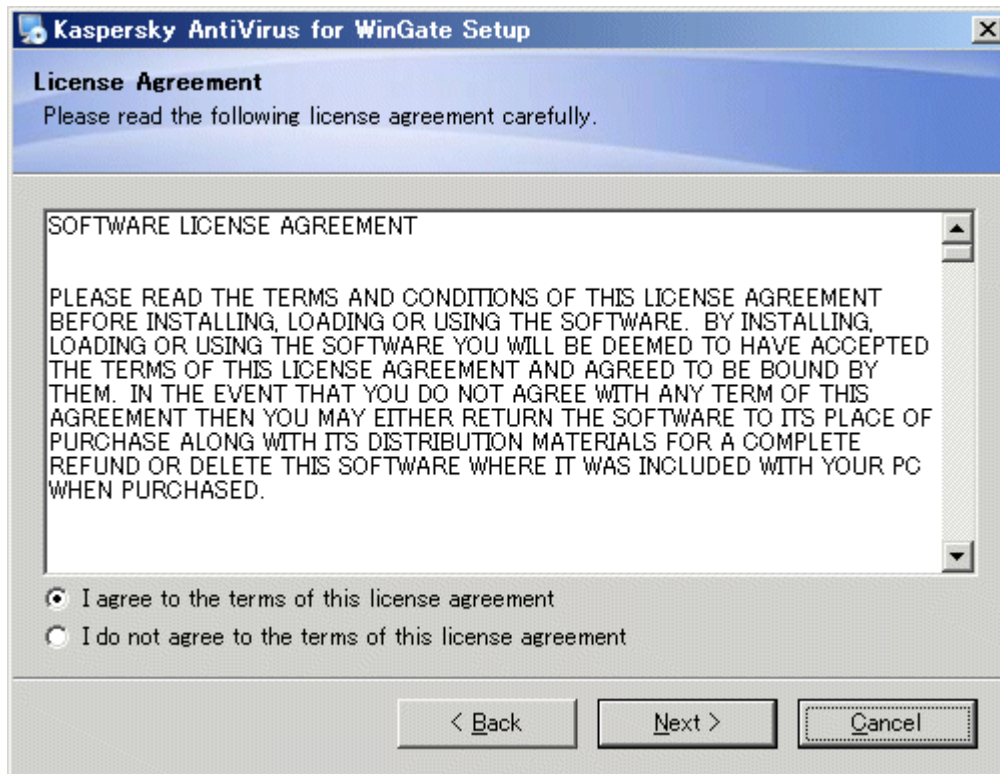
※インストーラーの実行と同時に、WinGate エンジンが自動的に停止します。また、WinGate エンジンの停止に伴い WinGate Management の接続は切断されます。

4. Welcome ダイアログが表示されます。



Next ボタンで次へ進みます。

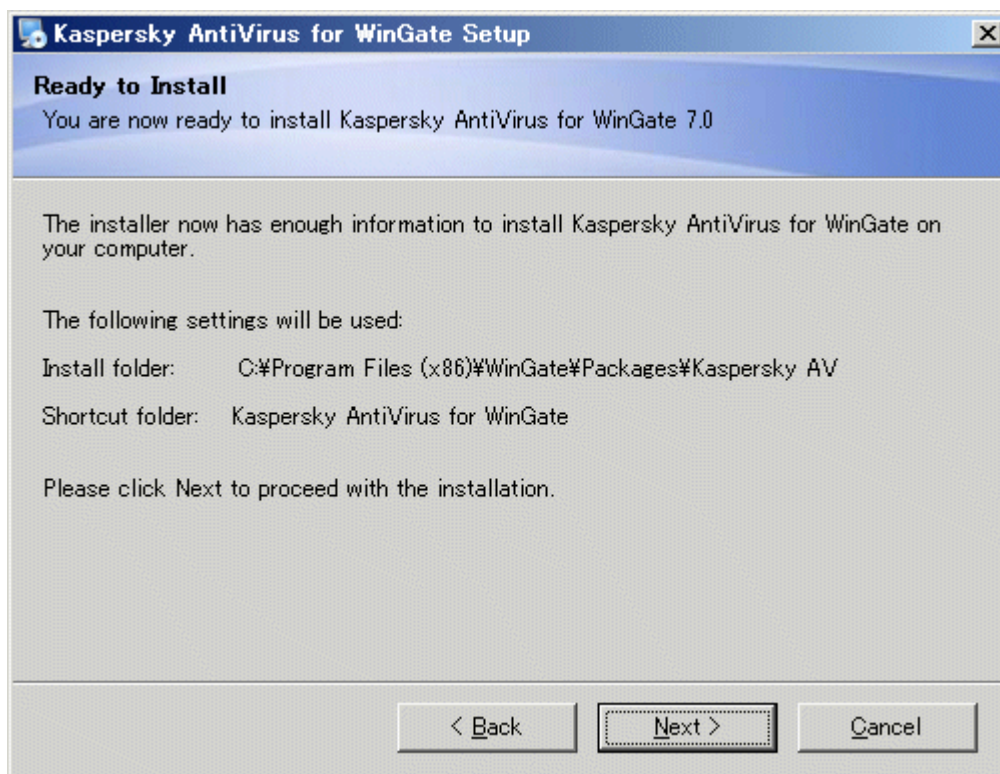
5. License Agreement が表示されます。



同意いただける場合は、I agree to the term of this license agreement を選択して「Next」ボタンで次へ進みます。

同意いただけない場合は、I do not agree to the term of this license agreement を選択してインストールを中止してください。

6. Ready to Install が表示されます。

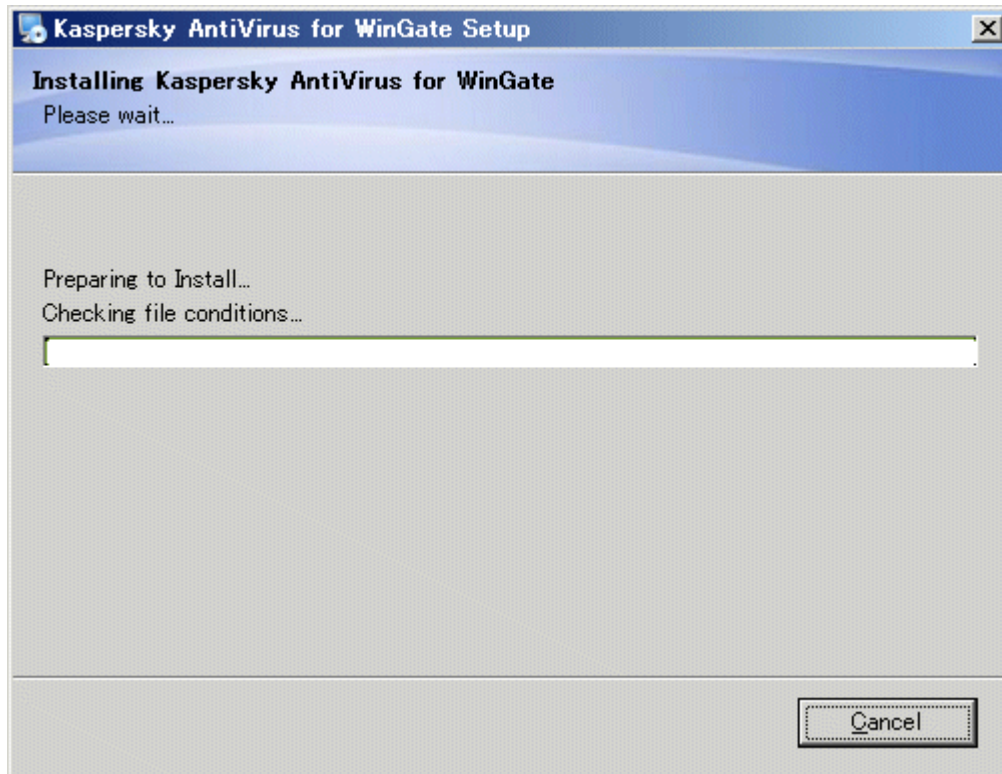


Kaspersky AntiVirus for WinGate は、表示されているインストールフォルダー (Install folder) へインストールされます。

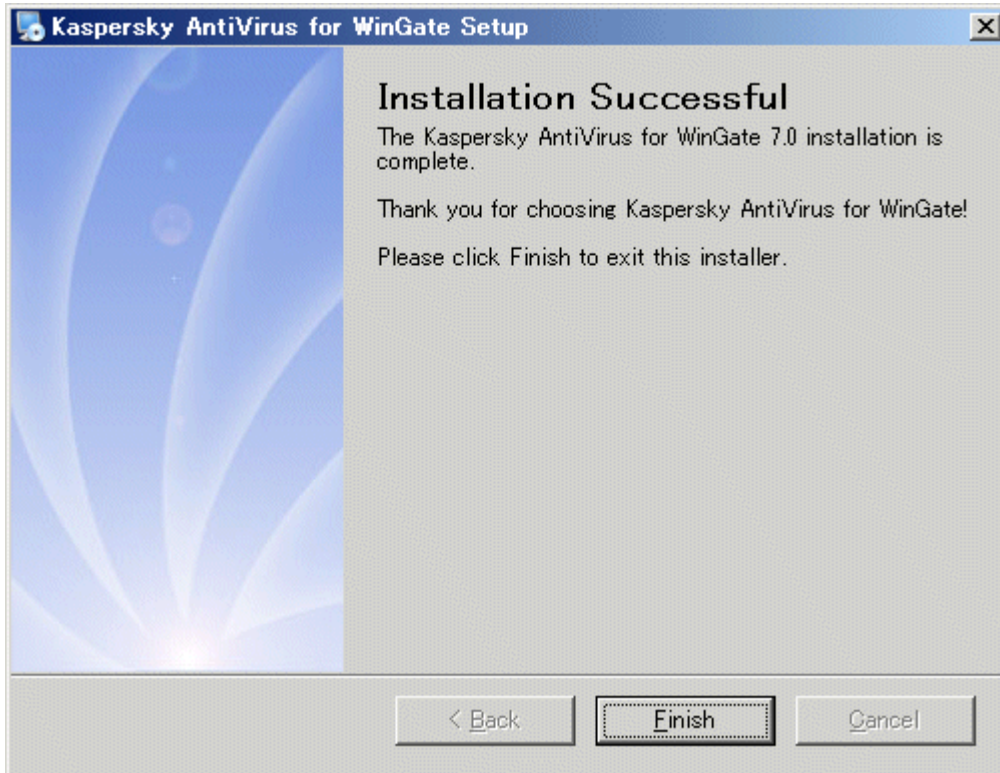
※Kaspersky AntiVirus for WinGate のインストールフォルダーは変更することはできません。

「Next」ボタンで次へ進みます。

7. Installing Kaspersky AntiVirus for WinGate が表示され、インストールが開始されます。



- インストールが完了すると「Installation Successful」が表示されます。



Finish(完了)ボタンをクリックしてインストーラーを終了してください。

以上で Kaspersky AntiVirus for WinGate のインストールは完了となります。
インストーラーを終了すると、自動的に WinGate エンジンが開始されます。

インストール方法 2 インストールプログラムからのインストール

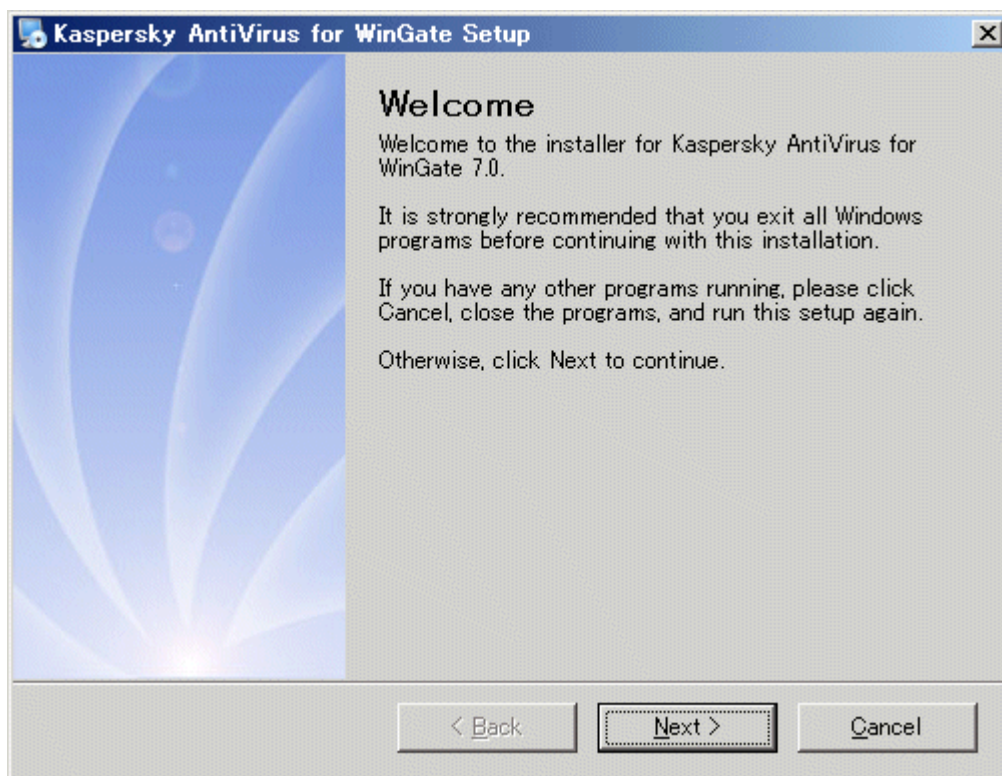
Kaspersky AntiVirus for WinGate のインストールを開始します。

WinGate エンジンを停止いただく必要はありません。(Kaspersky AntiVirus for WinGate をインストールする際に自動的に再起動されます。)

GateKeeper を起動している場合は、終了してください。

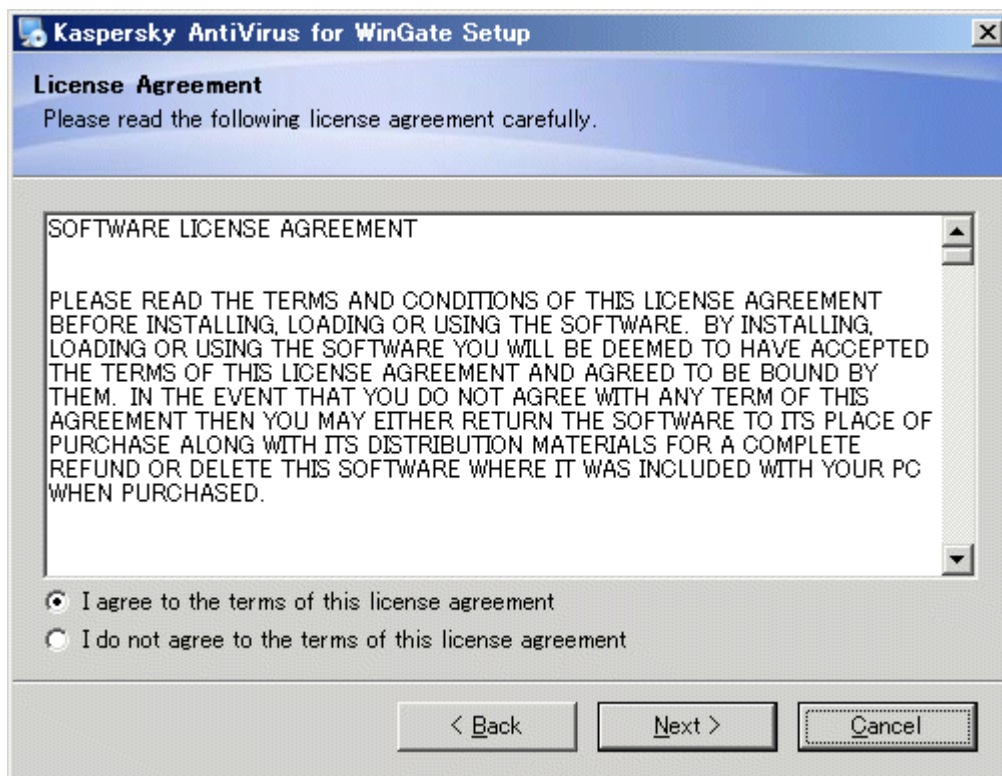
- Kaspersky AntiVirus for WinGate のインストールプログラムを実行します。

2. Welcome ダイアログが表示されます。



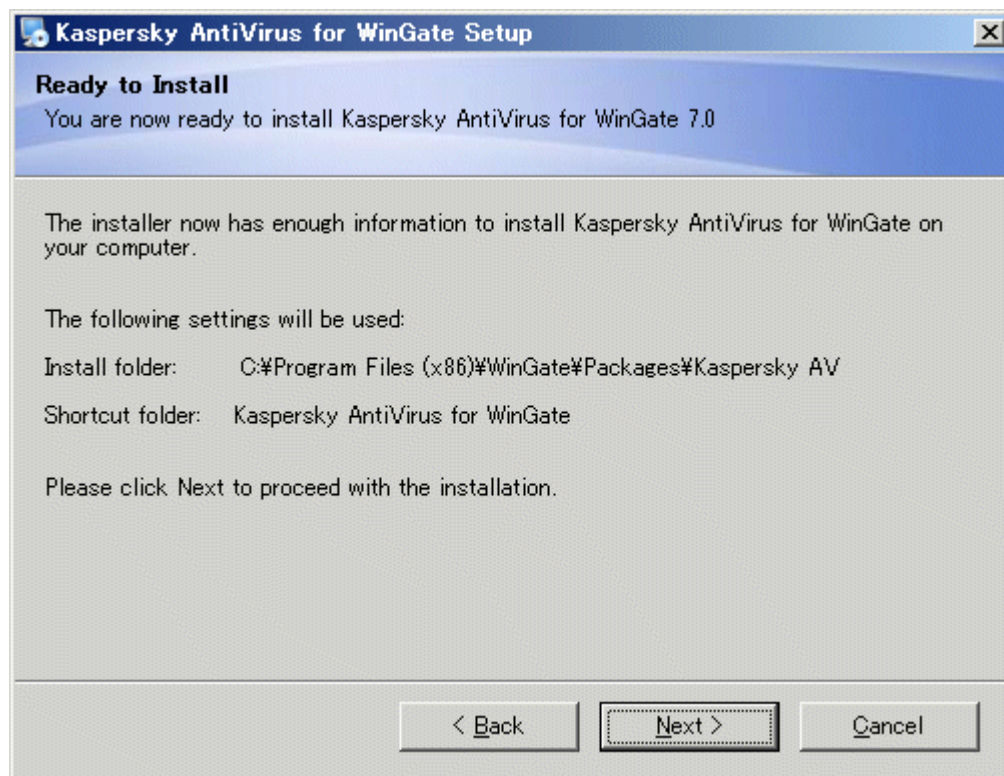
Next ボタンで次へ進みます。

3. License Agreement が表示されます。



同意いただける場合は、I agree to the term of this license agreement を選択して「Next」ボタンで次へ進みます。同意いただけない場合は、I do not agree to the term of this license agreement を選択してインストールを中止してください。

4. Ready to Install が表示されます。

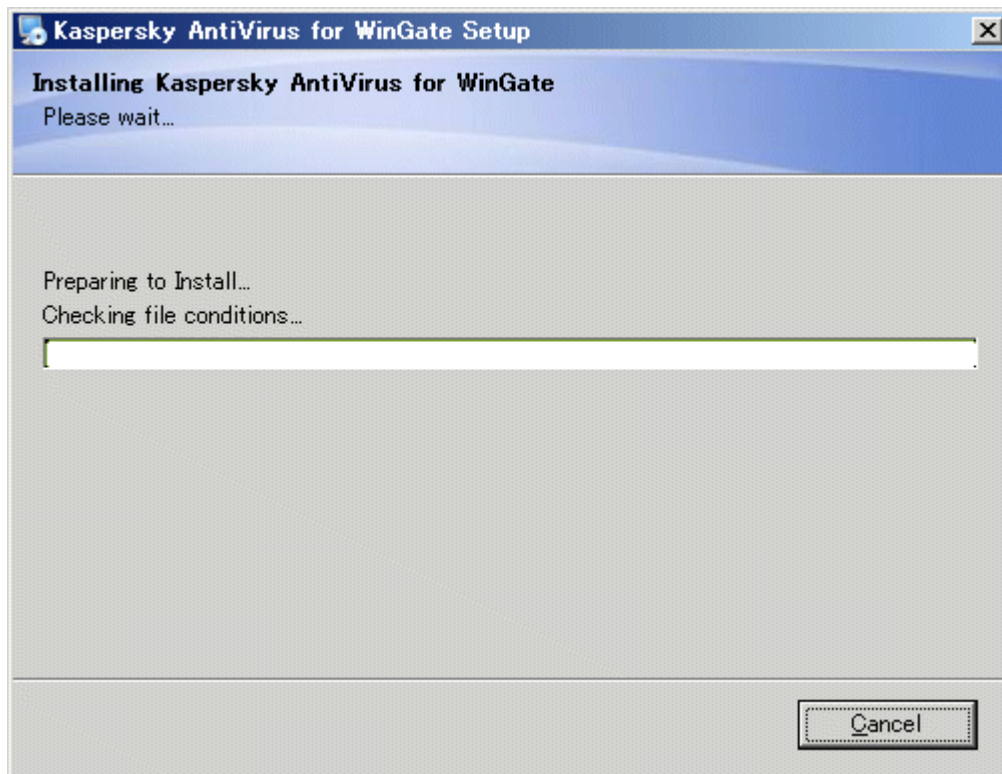


Kaspersky AntiVirus for WinGate は、表示されているインストールフォルダー (Install folder) へインストールされます。

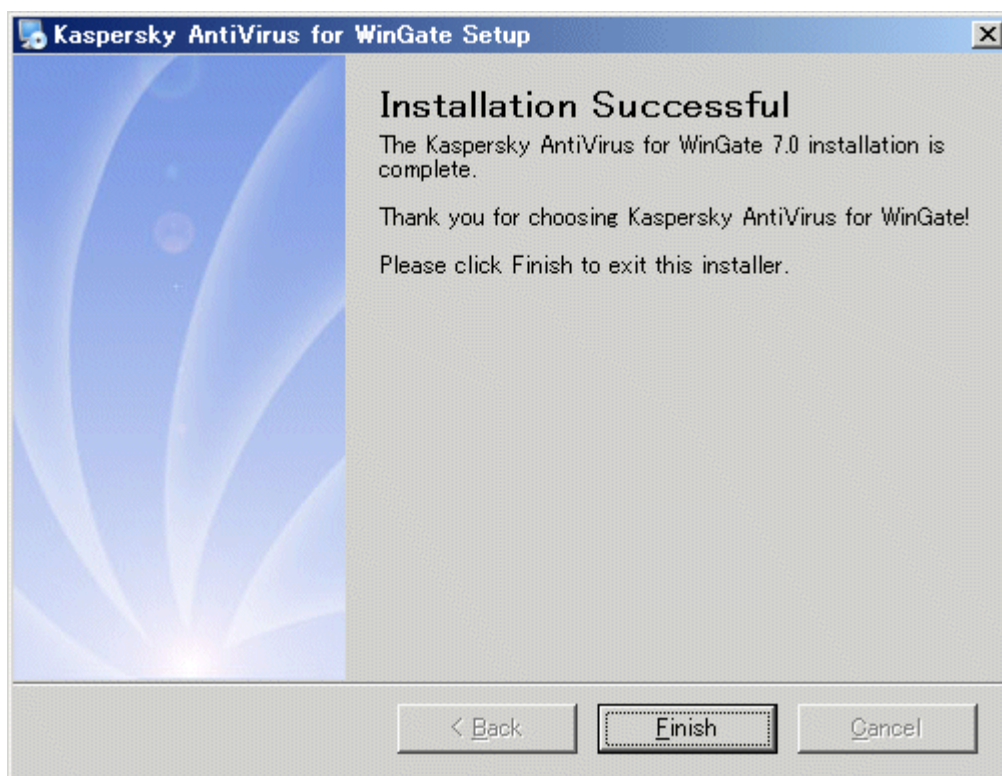
※Kaspersky AntiVirus for WinGate のインストールフォルダーは変更することはできません。

「Next」ボタンで次へ進みます。

5. Installing Kaspersky AntiVirus for WinGate が表示され、インストールが開始されます。



1. インストールが完了すると「Installation Successful」が表示されます。



Finish (完了) ボタンをクリックしてインストーラーを終了してください。
以上で Kaspersky AntiVirus for WinGate のインストールは完了となります。

Kaspersky AntiVirus for WinGate のアンインストール

Kaspersky AntiVirus for WinGate のアンインストールは、Windows のスタートメニュー、全てのプログラム、Kaspersky AntiVirus for WinGate、Uninstall Kaspersky AntiVirus for WinGate より行うことができます。Uninstall ダイアログが表示されますので、画面の指示に従いアンインストールを行ってください。アンインストールにより、ダウンロードしたシグネチャファイルなどの情報は失われます。

Kaspersky AntiVirus for WinGate インストール後の確認

Kaspersky AntiVirus for WinGate のインストールが完了した後、WinGate で以下の内容をご確認ください。

- **ライセンスキー情報の入力、およびアクティベーション**
初回のインストール後に、WinGate Management の Notifications でライセンスキー情報の入力とアクティベーションに関する通知が表示されます。
WinGate Management の License より Kaspersky AntiVirus for WinGate のライセンスキー情報の入力とアクティベーションを実施してください。登録、アクティベーション方法は WinGate と同様となります。
- **シグネチャファイルの更新**
WinGate Management の Kaspersky AntiVirus より Update (更新) をクリックして、最新のシグネチャファイルへの更新を行ってください。

Kaspersky AntiVirus for WinGate の詳細

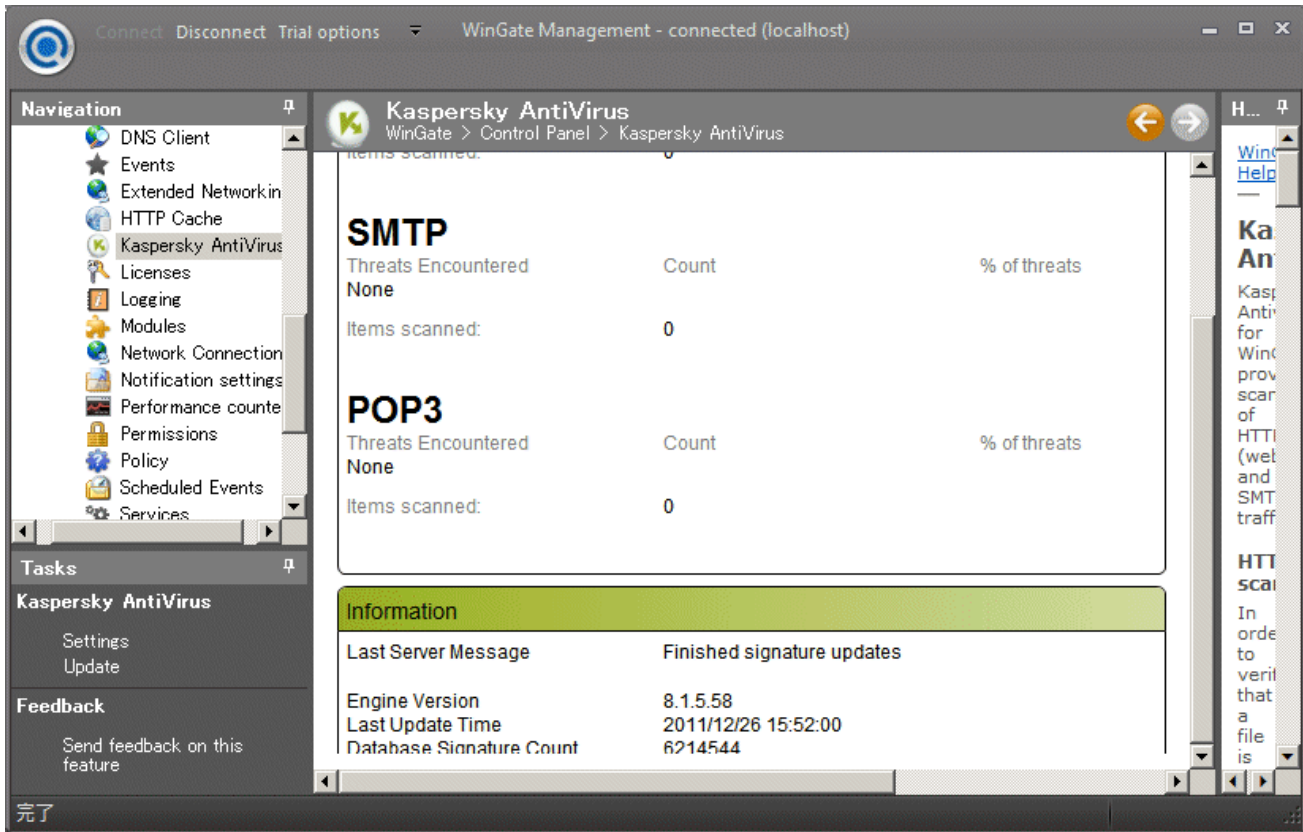
Kaspersky AntiVirus for WinGate は以下の WinGate のプロキシサーバー、メールサーバのプラグインとして動作します。インストールを行うと、これらのプロキシサーバー、メールサーバで自動的に有効にされます。

- ◆ POP3 Proxy Server
- ◆ WWW Proxy Server
- ◆ SMTP Server / POP3 Server / IMAP4 Server

有効、無効の切り替えは、WinGate Management の Kaspersky AntiVirus、または Kaspersky AntiVirus for WinGate が動作するサービスで設定することができます。

Kaspersky AntiVirus for WinGate の表示について

Kaspersky AntiVirus for WinGate の動作状況やアップデート状況は WinGate Management の Kaspersky AntiVirus より確認いただくことができます。



画面上部の Threats/issues には、Kaspersky AntiVirus for WinGate でスキャンが実施されているサービスでのスキャン数などが表示されます。

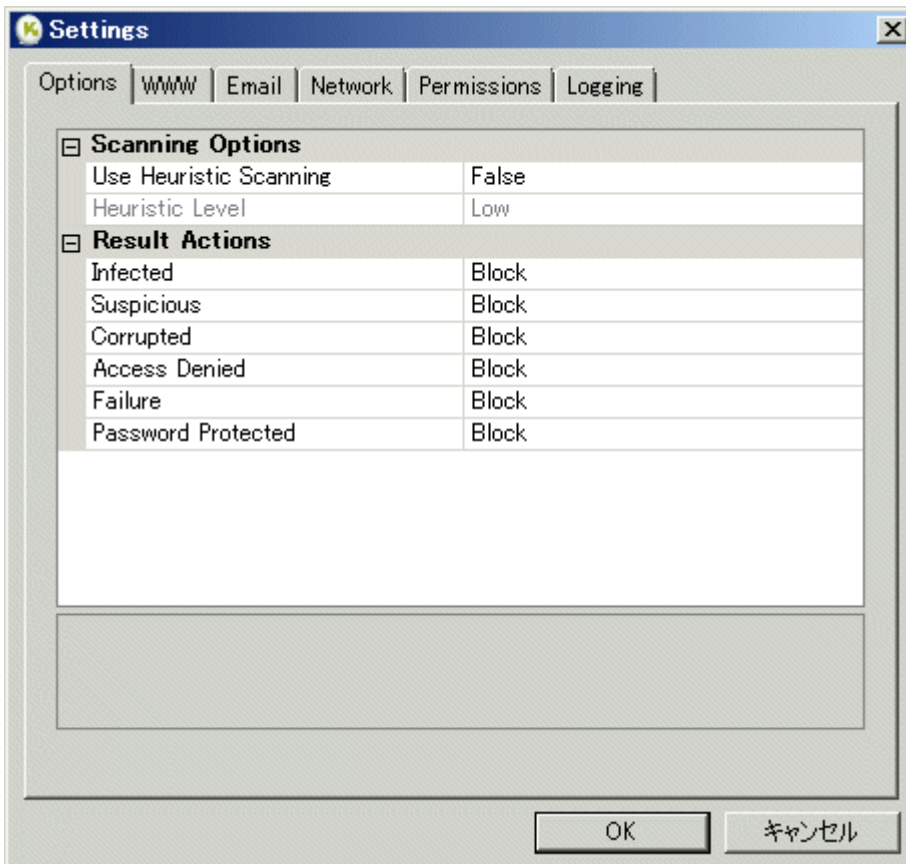
Information には、Kaspersky AntiVirus for WinGate に関する情報が表示されます。

- Last Server Message (最終サーバーメッセージ)
サーバーからのメッセージが表示されます。
- Engine Version (エンジンバージョン)
Kaspersky AntiVirus for WinGate のエンジンバージョンが表示されます。
- Last Update Time (最終更新時刻)
Kaspersky AntiVirus for WinGate の最終更新日時が表示されます。(最新の情報を表示するために WinGate Management への再ログインが必要となります。)
- Database Signature Count (データベース・シグネチャ・カウント)
データベースのシグネチャファイルの数が表示されます。

Kaspersky AntiVirus for WinGate の設定

Kaspersky AntiVirus for WinGate の設定は、WinGate Management、Kaspersky AntiVirus for WinGate の Tasks にある Kaspersky AntiVirus で Settings をクリックすることにより行うことができます。

Options (オプション) タブ



Options タブでは、Kaspersky AntiVirus for WinGate でのスキャン・オプション、および検出結果に伴う動作を設定することができます。

- **Scanning Options** (スキャン・オプション)

ここではヒューリスティック・スキャンの使用の有無、および使用する場合のレベルを設定することができます。

Use Heuristic Scanning (ヒューリスティック・スキャンを使用) = 右側の値が False の場合は無効、有効にする場合は、ドロップダウン・メニューより True を選択してください。

Heuristic Level (ヒューリスティック・レベル) = ヒューリスティック・スキャンのレベルを設定することができます。値は Low、Medium、High より選択することができます。

※ヒューリスティック・スキャンを使用した場合、スキャン速度は低下いたします。

- **Result Actions** (リザルトアクション)

ここでは、スキャン結果による動作を設定することができます。

値は、Block (ブロック)、Allow (許可) より選択することができます。Block を設定した場合は、スキャン結果により、その内容はブロックされます。Allow を設定した場合、スキャン結果により、その内容は許可されます。

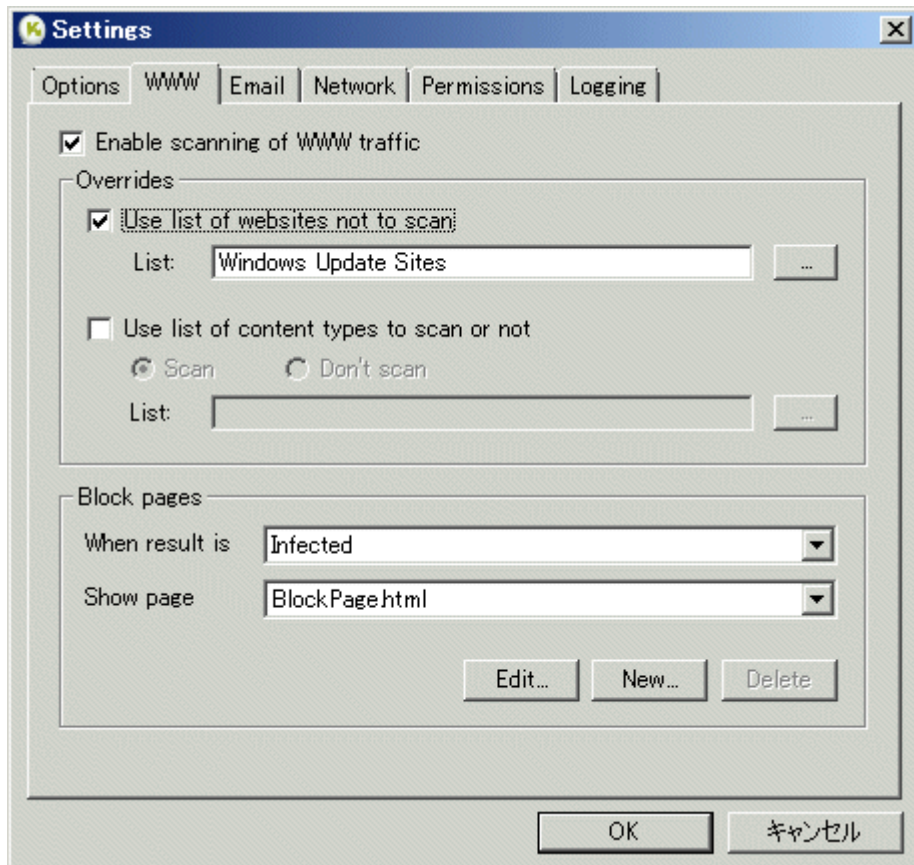
設定はそれぞれ以下の意味を持ちます。

- Infected = 感染したデータ
- Suspicious = 疑わしいデータ
- Corrupted = 破損したデータ

- Access Denied = アクセス拒否されたデータ
- Failure = スキャンに失敗したデータ
- Password Protected = パスワード保護されたファイル

WWW タブ

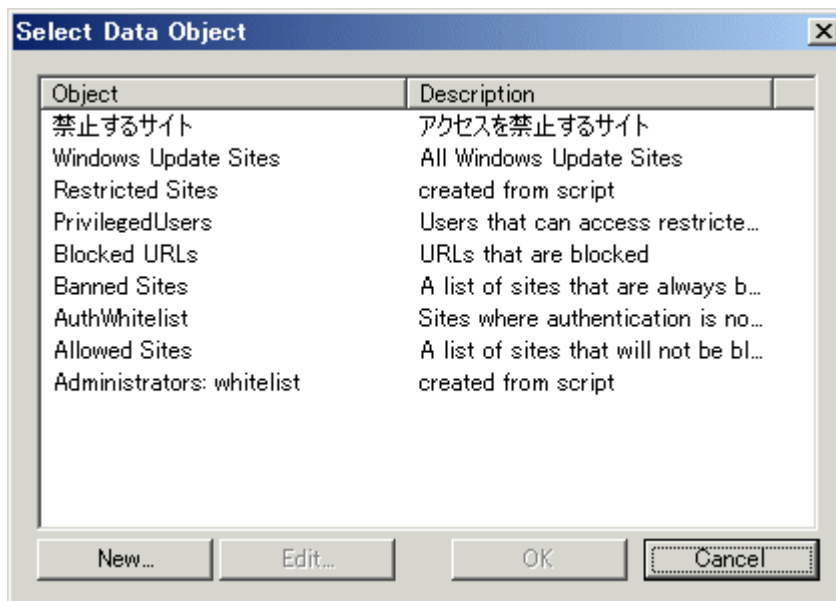
WWW タブでは、WWW Proxy Server でのスキャンの動作やスキャンしないサイトなどの設定を行うことができます。



- Enable scanning of WWW traffic (WWW トラフィックのスキャンを有効)
このチェックが行われている場合、WWW Proxy Server のトラフィックがスキャンされます。
- Use list of websites not scan (スキャンしない Web サイトのリストを使用)
このチェックを行うと、Kaspersky AntiVirus for WinGate でスキャンしないサイトのリストを WinGate の Global data で設定されているリストから参照することができます。リストの指定は、右側のボタンで行うことができます。



- Use list of content type to scan or not(コンテンツタイプによりスキャン、スキャンしないリストを使用)
このチェックを行うとコンテンツタイプによりスキャンを行う、または行わない為のリストを参照することができます。利用するリストによりスキャンを行う場合は「Scan」(スキャン)を選択、スキャンしない場合は、Don't scanを選択してください。
リストの指定は、右側のボタンで行うことができます。



- Block Pages
ここでは、ページがブロックされた際のアクション(動作)によって、どのようなページを表示するかを設定することができます。

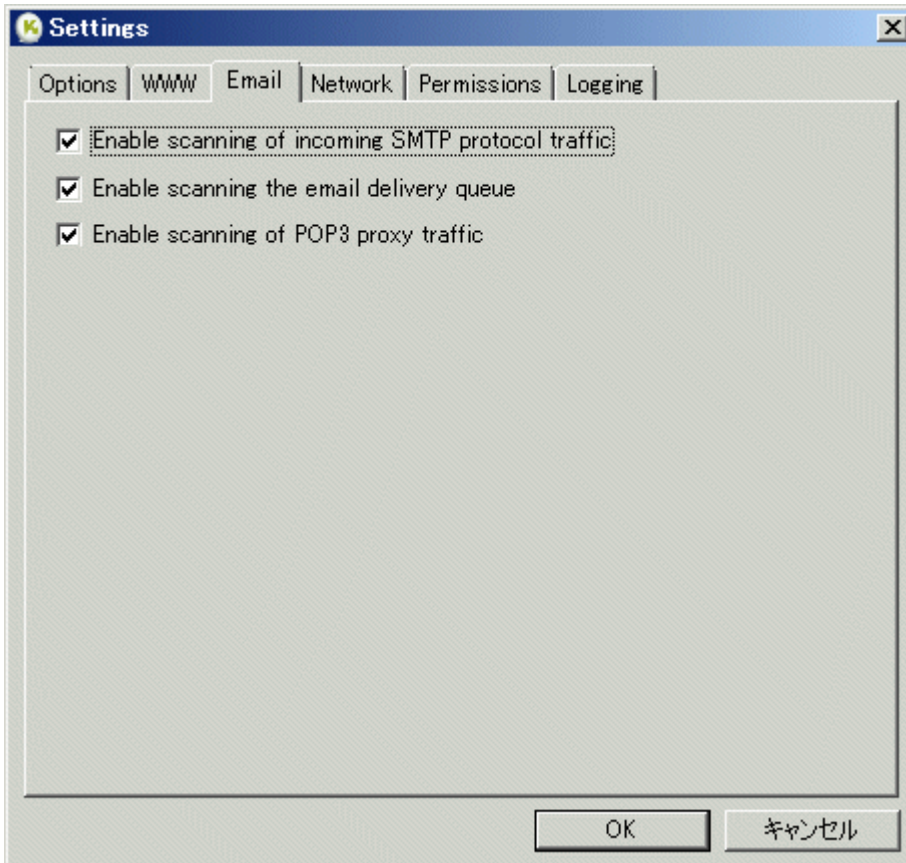
When result is(リザルトが次の場合)ドロップダウン・メニューで、Result Actions(リザルトアクション)を選択し、Show page で、その際に表示するページを選択します。

Edit(編集)ボタンで、ブロックページの内容を編集することができます。

New ボタンで、ページを新規作成することができます。

Email タブ

Email タブでは、SMTP、メール配信、POP3 Proxy でのスキャンの有効、無効を設定することができます。



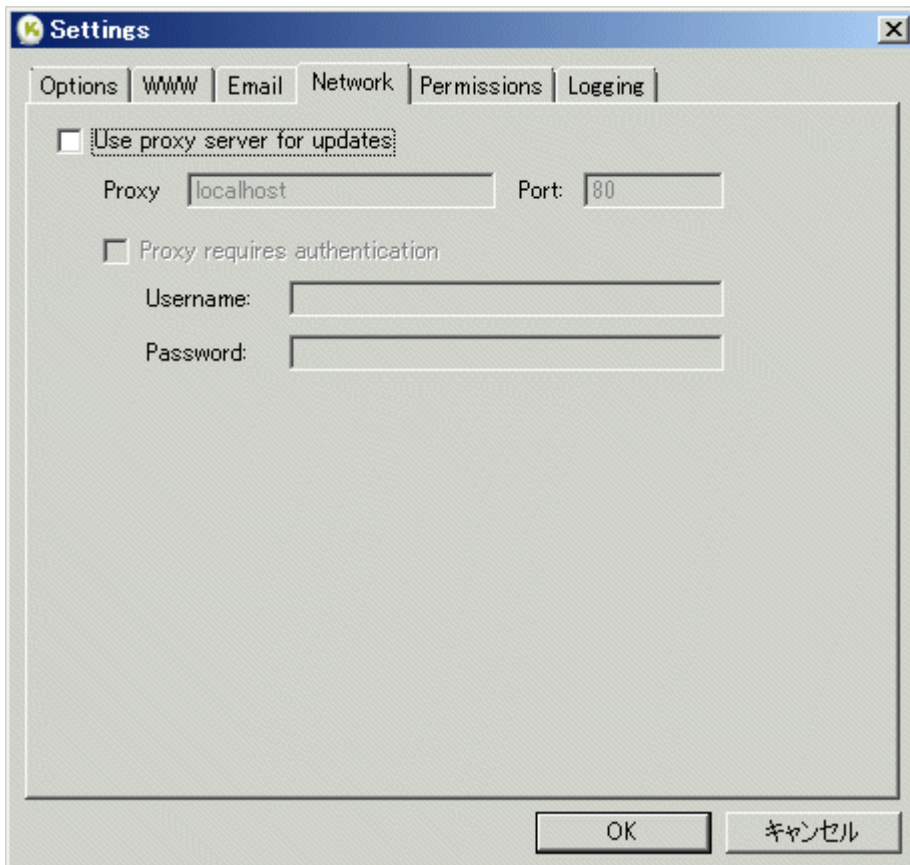
設定は以下の通りとなります。

- Enable scanning of incoming SMTP Protocol traffic
チェックした場合、SMTP サーバーの内部向けトラフィックをスキャンします。
- Enable scanning the email delivery queue
チェックした場合、SMTP delivery キューのメッセージをスキャンします。
- Enable scanning of POP3 proxy traffic
チェックした場合、POP3 Proxy のトラフィックをスキャンします。

※SMTP 用に作成した TCP Mapping は、スキャンの対象とはなりません。

Network タブ

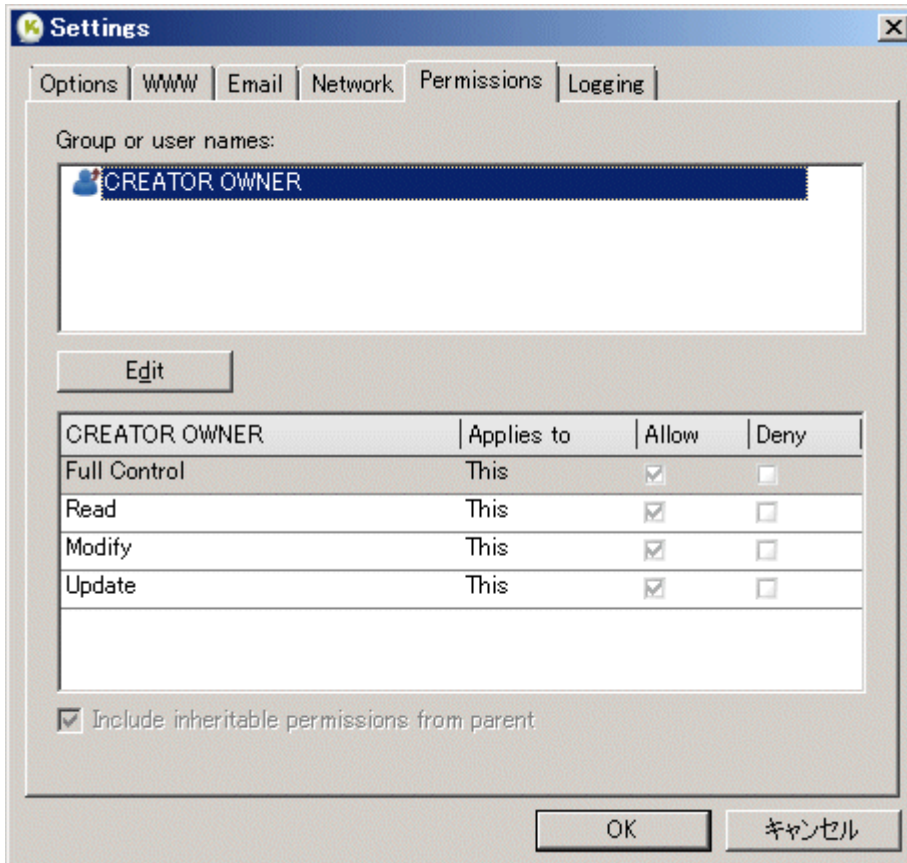
Network タブでは、シグネチャファイルの更新にプロキシサーバーを使用する必要がある場合の設定を行うことができます。



Use Proxy server for updates をチェックして、使用するプロキシサーバーの情報を設定してください。
使用するプロキシサーバーで認証が必要となる場合は、Proxy requires authentication をチェックして認証情報を入力してください。

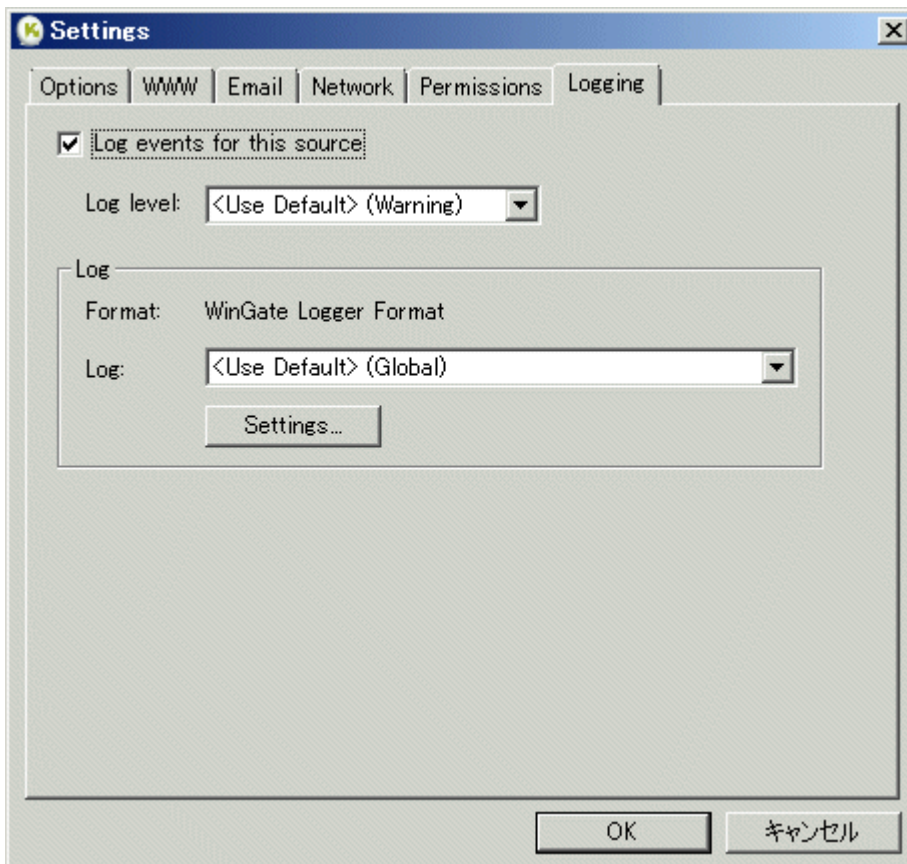
Permission (権限) タブ

Permission タブでは Kaspersky AntiVirus for WinGate の権限を設定することができます。



Logging (ロギング) タブ

Logging タブでは、Kaspersky AntiVirus for WinGate のログ設定を行うことができます。

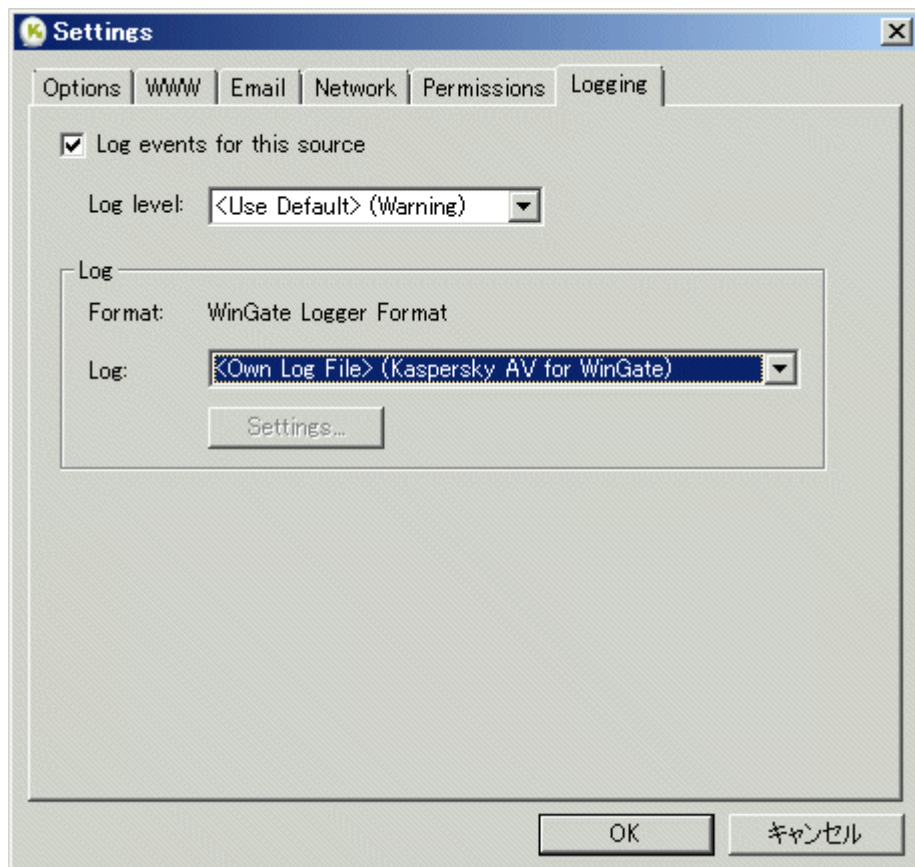


Log event for this source を無効にするとログを取得しません。

デフォルトでは Log level(ログレベル)が <Use Default>(Warning) となっており、警告が発生した場合(検出、何ら

かの拒否、エラー)のみがログに記録されます。

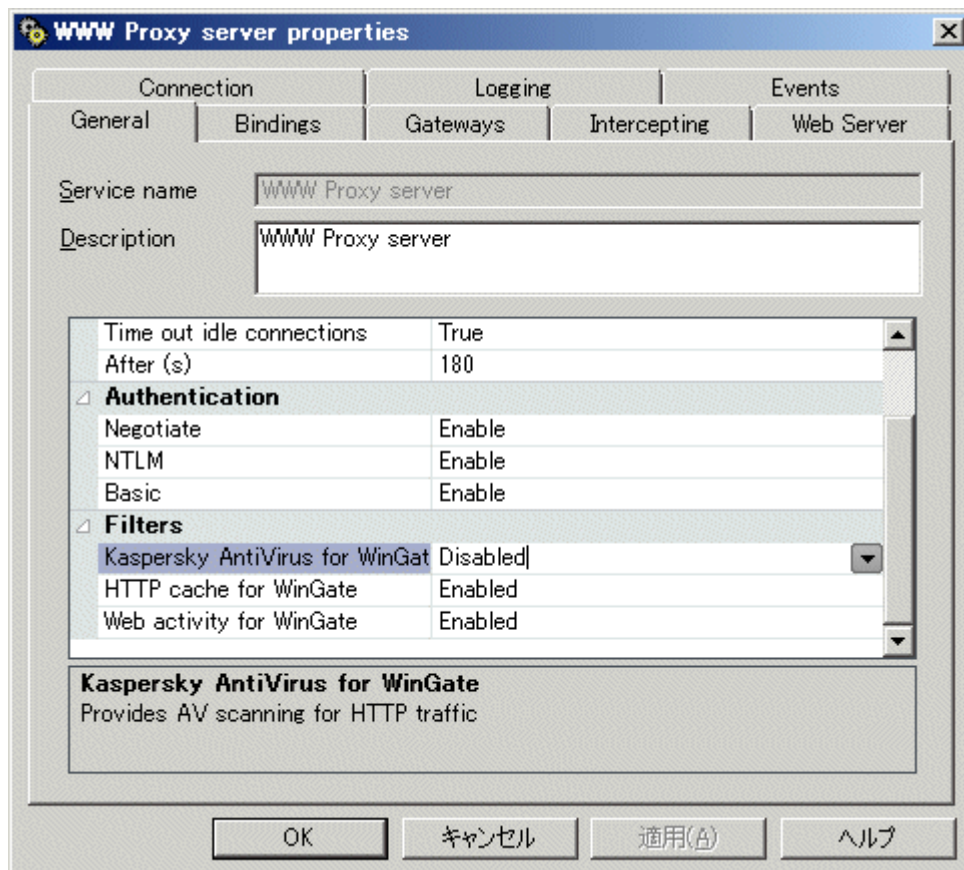
またログファイルは、Global ログに、他のログ情報と共に記録されます。これを Kaspersky AntiVirus for WinGate 独自のログにする場合は、Log のドロップダウン・メニューより <Own Log File>(Kaspersky AntiVirus for WinGate) を選択してください。



各サービスでの Kaspersky AntiVirus for WinGate の設定

Kaspersky AntiVirus for WinGate の有効、無効はサービスのプロパティからも切り替える事ができます。ここでは WWW Proxy Server を例に設定をご紹介します。

WinGate Management へのログインし、Navigation の Service より WWW Proxy Server をダブルクリックしてプロパティ・ダイアログを開きます。



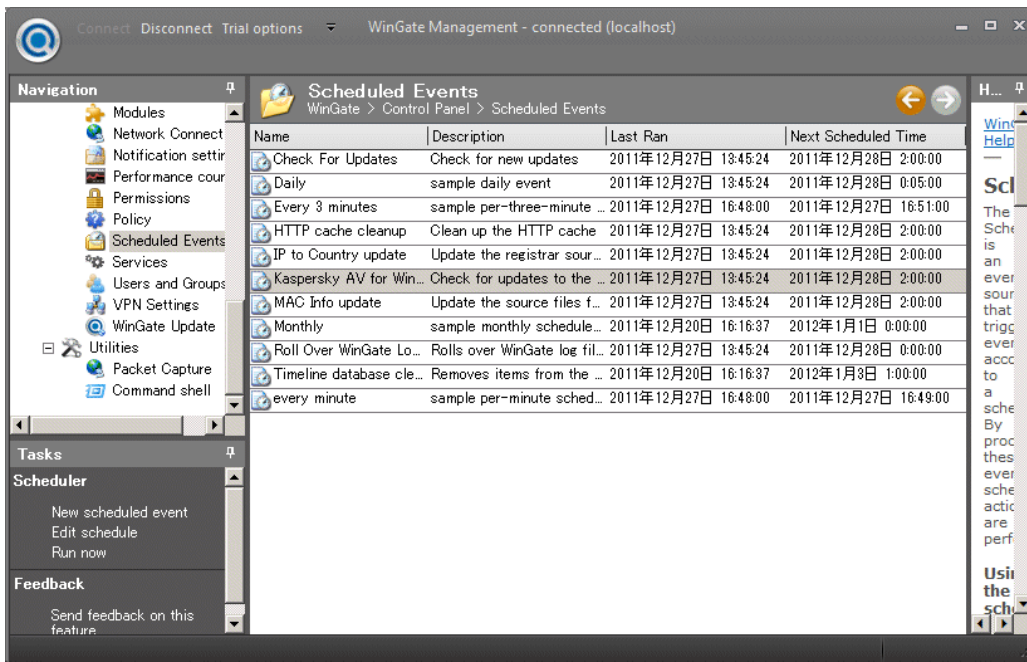
General(全般)タブの Filters(フィルタ)より、Kaspersky AntiVirus for WinGate を選択し、ドロップダウン・メニューより Enable(有効)、Disabled(無効)を選択してください。

シグネチャファイル更新スケジュールの変更

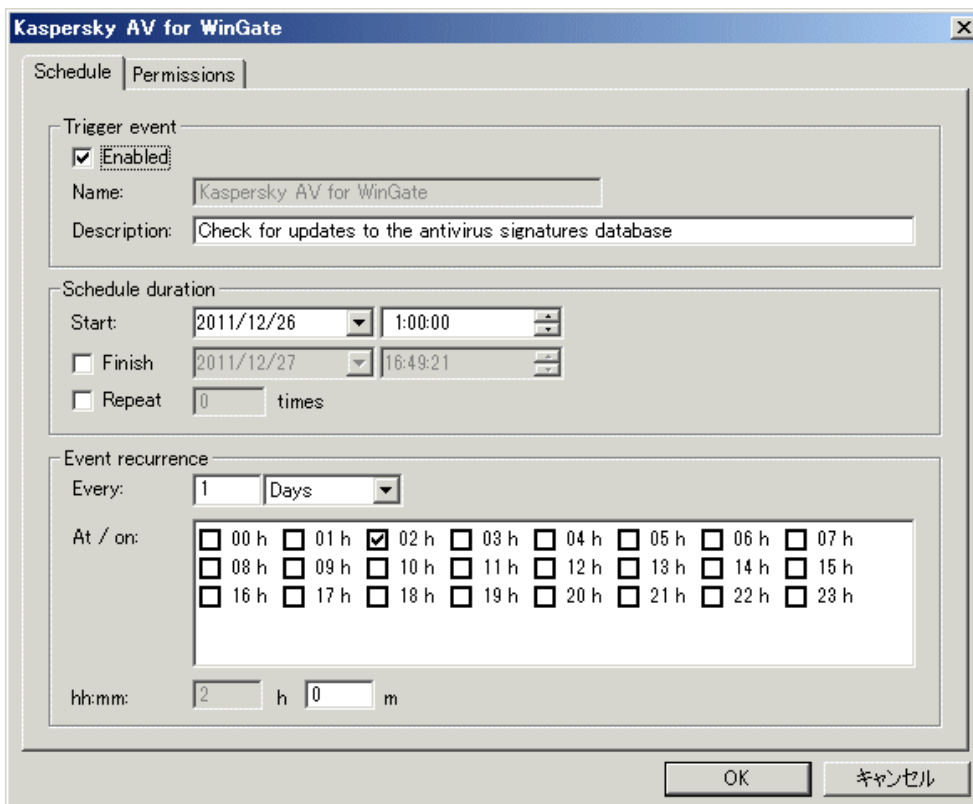
Kaspersky AntiVirus for WinGate のシグネチャファイル更新は、WinGate の Scheduled Event により設定されています。

デフォルトでは、毎日 2:00 に更新を実施するスケジュールが設定されています。

これを変更するには、WinGate Management へのログインし、Navigation の Scheduled Event を開きます。



Kaspersky AntiVirus for WinGate をダブルクリックし、編集ダイアログを表示します。



Trigger event で Enabled (有効) のチェックを外すと、更新スケジュールが無効となります。

Event recurrence (イベント再帰) より、更新が実施される間隔を設定することができます。また、At / on より実施時刻を選択することができます。

インストール後の確認

Kaspersky AntiVirus for WinGate インストール完了後は、以下の内容をご確認ください。

- シグネチャファイルの手動更新

インストール完了後の Kaspersky AntiVirus for WinGate は、最新のシグネチャファイルを持っておりません。

インストール完了後は、WinGate Management の Kaspersky AntiVirus for WinGate より Update (更新) を実施し、最新のシグネチャファイルへ更新してください。

- スキャン動作の確認

目的のサービスでウイルス・スキャンが働いているかをご確認ください。

確認方法としては、WinGate Management の Kaspersky AntiVirus for WinGate スクリーンより、目的のサービスでスキャンの Count (カウント) がされているかをご確認ください。

また、テスト用ウイルスファイルを使用して、ウイルス検出がされるかをテストする方法もございます。

スキャンが正しく行われなし場合、目的のサービスでスキャンが有効になっているか。また、NAT や WGIC、SOCKS を使用している場合は、インターセプトプロキシにより、それらのトラフィックがプロキシにインターセプトされているかをご確認ください。

設定情報の復元について

Kaspersky AntiVirus for WinGate の設定情報は WinGate の設定情報 (レジストリファイル) に含まれています。

保存された WinGate の設定情報が、旧バージョン Kaspersky AntiVirus for WinGate の場合、レジストリの復元により正しく Kaspersky AntiVirus for WinGate 設定を復元することができません。

このような場合、保存されたレジストリ情報と同一バージョンの Kaspersky AntiVirus for WinGate を一旦インストールし設定情報を復元した後に Kaspersky AntiVirus for WinGate をインストールしてください。

ご不明な点は弊社までお問い合わせください。

お問い合わせに関して

WinGate の技術サポートは、WinGate に付属しておりますアップグレード保証の期限内で提供されます。

アップグレード保証は、開発元でのライセンス発行日から起算し 1 年間となります。

保証期間内のお客様は、弊社 WinGate Web サイト、サポートページの条件によりサポートをご提供させていただきます。

その他、WinGate の技術的な内容、最新版情報などに関しても、弊社 WinGate Web サイトをご参照ください。

URL: <http://www.wingate.jp/support/>

販売代理店よりご購入いただいております場合、サポートに関しましてはご購入いただきました販売代理店にご確認下さい。

お問い合わせ先:

〒252-0324 神奈川県相模原市南区相武台 1-25-8-3F

テクノブレスト株式会社製品販売部

FAX: 046-259-1459

電子メール: wg_support@technoblest.com (技術サポート)

電子メール: sales@technoblest.com (営業関係のご質問)

お問い合わせ受付時間: 月曜日～金曜日 9:00 ～12:00、13:00 ～17:00

(祝祭日など弊社の非営業日を除きます)

WinGate に関する最新情報は下記サイトに掲載されておりますのでご覧ください。

WinGate ホーム・ページ:

<http://www.wingate.jp/> (日本国内)

<http://www.wingate.com/> (英語圏)

2013 年 7 月作成

テクノブレスト株式会社



※本書の内容は全ての動作を保証するものではありません。また、本書を使用して発生いたしました問題に関しましては、弊社は一切の責任を負いません。内容は予告なしに変更される場合がございます。本書の内容を変更、転載する事はできません。テクノブレスト株式会社の許諾なく、本ガイドに含まれる情報を使用または第三者に開示しないものとします。ガイドをご覧くださいませお客様はこの内容に同意いただいたものとなります。著作権はテクノブレスト株式会社にあります。